

『他人事』ではなく
『自分』が起きたら、『自分』が遭ったら、『家族』が起きたら、『家族』が遭ったら

「だろう運転」から「かもしれない運転」を心掛けましょう

「見落とし」を、無くせば・・・「事故は無くなる」

バックは、「3秒バック」で、「1秒止まる」

一時停止は、「3秒停止」

◇追突事故の根絶◇

・・・ わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう ...

- 最低3秒以上の、車間時間を保つ
- 見込み発進による、追突事故に気をつけよう
 - ・ もう青になるから、と・・・発進し前車に追突
 - ・ 信号が青になり、発進したところ前車に追突
 - ☞ 発進時は、必ず周囲の安全確認を！
 - ☞ 停止時は、前車との距離を、1台分あげましょう
- 運転中は、携帯スマホの使用は厳禁！
 - ・ 運転中、携帯電話を使用し、事故を起こした場合1年以下の懲役、または、30万円以下の罰金
 - ・ 運転中、携帯電話を使用
反則金＝大型2万5千円 普通1万8千円

◇構内事故のほとんどは、止まっている物に衝突◇

- そこに何があるのか、目で見て確認（屋根・シャッター・車・他）
- バック発進前に、車を降りて、後方の確認を！

◆労災事故防止 トラックの荷台から・・・「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

敷き鉄板の積み降り作業時 ユニック作業に注意しましょう
「吊り下」には、絶対、絶対・・・入らないこと

大型連休の移動で、感染拡大を懸念 専門家会議

人混みに出かけることや、
帰省などで感染リスクの高い高齢者との接触を増やすことは
厳重に避けるべき

2020年4月22日 22時36分

新型コロナウイルスの対策について話し合う政府の専門家会議が22日、新たな提言を出し、大型連休中の帰省や旅行での移動によって感染が拡大することが強く懸念されるとして、改めて、密閉、密集、密接のいわゆる「3密」の環境を避け、人との接触の8割削減を徹底するよう求めました。人混みに出かけることや、帰省などで感染リスクの高い高齢者との接触を増やすことは厳重に避けるべきなどとして、人の移動を最小化すべきだということです。

夜7時 停車させ、車外にいた男性、はねられ死亡

「人に気づかずひいてしまった」

- ◇夜間・・・ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇
- ◇路上に、車が停まっていたら・・・『人が出てくるかもしれない』、危険予測運転◇

2020/4/23(木) 7:55

21日午後7時ごろ、埼玉県羽の県道で、男性（66）が乗用車にはねられ、頭を強く打ち搬送先の病院で死亡が確認された。警察は、過失致傷の疑いで、乗用車を運転していた会社員の男性容疑者（61）を現行犯逮捕し、容疑を過失致死に切り替えて調べている。死亡した男性は当時、運転していた車を停車させて車外にいた。容疑者は「人に気づかずひいてしまった」と供述しているという。現場は片側2車線の信号がない道路。

夕方5時 信号・一時停止のない交差点

原付バイクと乗用車が出合い頭に衝突

原付バイクの男性死亡

水田が広がる、見通しのよい交差点

- ◇「十勝型事故」・・・郊外の畑が広がる交差点事故にも注意しましょう◇

2020/4/23(木) 1:11

22日午後5時半頃、宮城県の市道交差点で、直進していた原付バイクが、左から来た乗用車と出合い頭に衝突しました。この事故でバイクを運転していた会社員の男性（48）が頭を強く打つなどして、まもなく死亡しました。乗用車を運転していた男性（52）にけがはありませんでした。事故現場は水田が広がる見通しのよい交差点で、信号機や一時停止の標識がない場所でした。